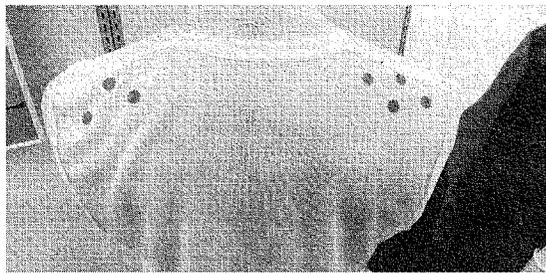


# 東光商事 衣服用遠赤シールを開発 首や肩など気になるところに

東光商事（大阪市西区）はこのほど、衣服に貼付するだけで遠赤外線効果を得られる衣服用シール「ピタテラックス」を開発した。服飾資材商社向けのほか、手芸ショップなどへの販売を想定する。

縦・横12ミリの八角形のシールを、肌着など衣服の内側にセツトし、アイロンをかけると貼付できる。首筋や肩、腰、足など気になる部分一カ所につき2〜4枚程度の使用を推奨する。遠赤外線効果が得られるシールに触れた部分がポカポカ温かくなり、痛みの軽減が期待できる。洗濯耐久性も確認した。

同社は、テラヘルツ人工鉱石をパウダー状にし、繊維にプリントした「テラックス・ホット」や「テラックス・クール」「テラックス・ケアテク



衣服にアイロンで貼り付ける

ト」のシリーズを展開している。ゴルフウェアやサポーターなどのスポーツ分野、介護分野、医療

分野などで採用が相次いでいるが、「もっと効果を知ってもらいたい」として、より手軽に購入できるシールを開発した。テラヘルツ人工鉱石の用途を繊維以外に広げる構想も持つっており、フェースパックやフライパンなども試作。フライパンは、高い遠赤外線効果により弱火でも十分に熱が通るとい